

海外派遣留学生

留学報告書

韓国・漢陽大学

学部学科・研究科専攻	情報通信学部情報通信学科		留学時学年	3年
留 学 先	国	韓国	大学/機関	漢陽大学
期 間	2025年8月5日 ～ 2025年8月23日			
	短期		計1ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割 初級 A

・科目名（受講した科目を全てご記載ください）：韓国語

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9時～12時50分	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

【クラス人数】 11人

【国籍割合】 全員日本人 【担当教員数】 4人 【授業方法】 教科書を用いて発音や書き方を学習

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

留学中は授業だけでなく、課外活動や週末の過ごし方も大切な経験になりました。大学のサークルに参加し、現地の学生と一緒にスポーツをしたりイベントに参加したりすることで、自然な会話を通じて語学力を磨くことができました。週末には友人とカフェ巡りをしたり、歴史的な観光地を訪れたりして、韓国文化を深く知る機会となりました。最初は出かけることに少し不安もありましたが、思い切って行動することで交流の輪が広がり、留学生活がより充実しました。課外活動や週末の体験は、授業では得られない学びや思い出となり、今でも心に残っています。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

留学中は寮での生活に加えて、備え付けのジムをよく利用しました。寮では共同生活を通じて、ルールや協調性を学びながら友人との交流を楽しみました。一方、ジムでは勉強の合間に体を動かすことでリフレッシュでき、集中力を高めるのに役立ちました。特に、ジムで出会った学生たちと一緒に運動することで、自然に友人の輪が広がり、韓国語を使った会話の練習にもなりました。寮での生活とジムでの時間を両立させることで、学業だけでなく健康面や人間関係の面でも充実した留学生活を送ることができました。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋____人で使用

様子：一部屋2人で使用、エアコンあり、シャワーとトイレ一緒

留学中は寮で生活しました。最初は共同生活に慣れず、部屋やキッチンを共有するルールに戸惑うこともありましたが、次第に仲間と協力する楽しさを感じられるようになりました。寮では韓国の学生や他国からの留学生と一緒に食事をしたり、勉強を教え合ったりする機会が多く、自然に友人の輪が広がりました。また、日常生活の中で韓国語を使う機会も多く、語学力の向上にもつながりました。最初は不安もありましたが、寮での生活を通して、自立心や協調性が身につく、留学生生活をより充実させる大きな経験となりました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと**：留学中に一番楽しかったのは、現地の学生や他の留学生と交流した時間です。授業後に一緒に食事をしたり、週末に観光地を巡ったりする中で、文化や考え方の違いを知ることができ、とても刺激的でした。
- **苦労したこと**：苦労したのは、やはり言葉の壁です。特に専門的な授業では理解が追いつかず悔しい思いをしました。しかし、その分必死に勉強したことで語学力が大きく伸びたと感じています。最初は戸惑いも多かったですが、挑戦し続ける中で自信がつき、貴重な経験となりました。楽しいことも苦労も、すべてが自分の成長につながったと思います。言語の壁と価値観、文化の違いに苦労した

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上**：最初は理解に苦労しましたが、毎日の予習復習や積極的な発言を重ねることで徐々に慣れていきました。特に、現地学生との会話やグループワークは、生きた表現を学ぶ良い機会となり、教科書だけでは身につかない自然な言い回しを習得できました。日常生活でも買い物や寮での会話を通じ、聞き取りと会話力が大きく伸びたと感じています。この経験を通じ、語学は単に知識として学ぶだけでなく、実際に使う環境でこそ大きく成長できることを実感しました。今後も学んだ韓国語を活かし、さらに上達を目指したいです。
- 2) **専門知識の向上**：韓国留学を通して、専門知識を深めることができたのが大きな収穫でした。授業では最新の事例や研究を学ぶことができ、日本では得られない新しい視点に触れられました。特にディスカッション形式の授業は、自分の考えを言葉にする良い練習となり、理解もより深まったと感じています。最初は専門的な韓国語を理解するのが難しかったですが、調べたり友人に質問したりしながら少しずつ慣れていきました。勉強は大変でしたが、その分学んだ内容がしっかり身につく、自信にもつながりました。今回の経験を通じて、知識を学ぶだけでなく国際的な視野を持つことの大切さを実感しました。
- 3) **自己成長など**：韓国での留学生活を通じて、自分自身の成長を強く感じました。最初は言葉の壁や生活の違いに戸惑うことも多く、不安になることもありました。しかし、困った時に自分から質問したり、現地の学生と積極的に交流したりする中で、少しずつ自信がついていきました。授業では意見を求められる場面が多く、自分の考えを表現する力も鍛えられたと思います。生活面では、自分で計画を立て行動する力が身につく、以前より責任感が強くなりました。留学を通じて、語学や専門知識だけでなく、人として成長できたことが一番の収穫だと感じています。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

これから留学を考えている学生には、できるだけ早めに準備を始めることを勧めたいです。特に語学の基礎を固めておくと、授業や生活での理解がずっと楽になります。また、現地では自分から積極的に行動する姿勢が大切です。最初は緊張したり失敗したりするかもしれませんが、その経験こそが大きな成長につながります。現地の学生や留学生と交流することで、語学力だけでなく考え方の幅も広がります。留学は大変な面もありますが、それ以上に新しい発見や学びが多く、一生の財産になります。迷っているならぜひ挑戦してほしいです。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

内訳			金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)	約15万円
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	
3	中期・長期留学者のみ	滞在費(寮費など)	
4	教材費		約2千円
5	保険代		約1万円
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)		約5万円
7	個人的な買い物		約5万円
8	その他()		
9	留学に関する費用(1から8の合計)		26万2千円
10	受給した奨学金(奨学金名:)		0
11	留学に関する費用総額(上記9から10を引いた額)		26万2千円

